

トキも人も育つ まちづくり シンポジウム

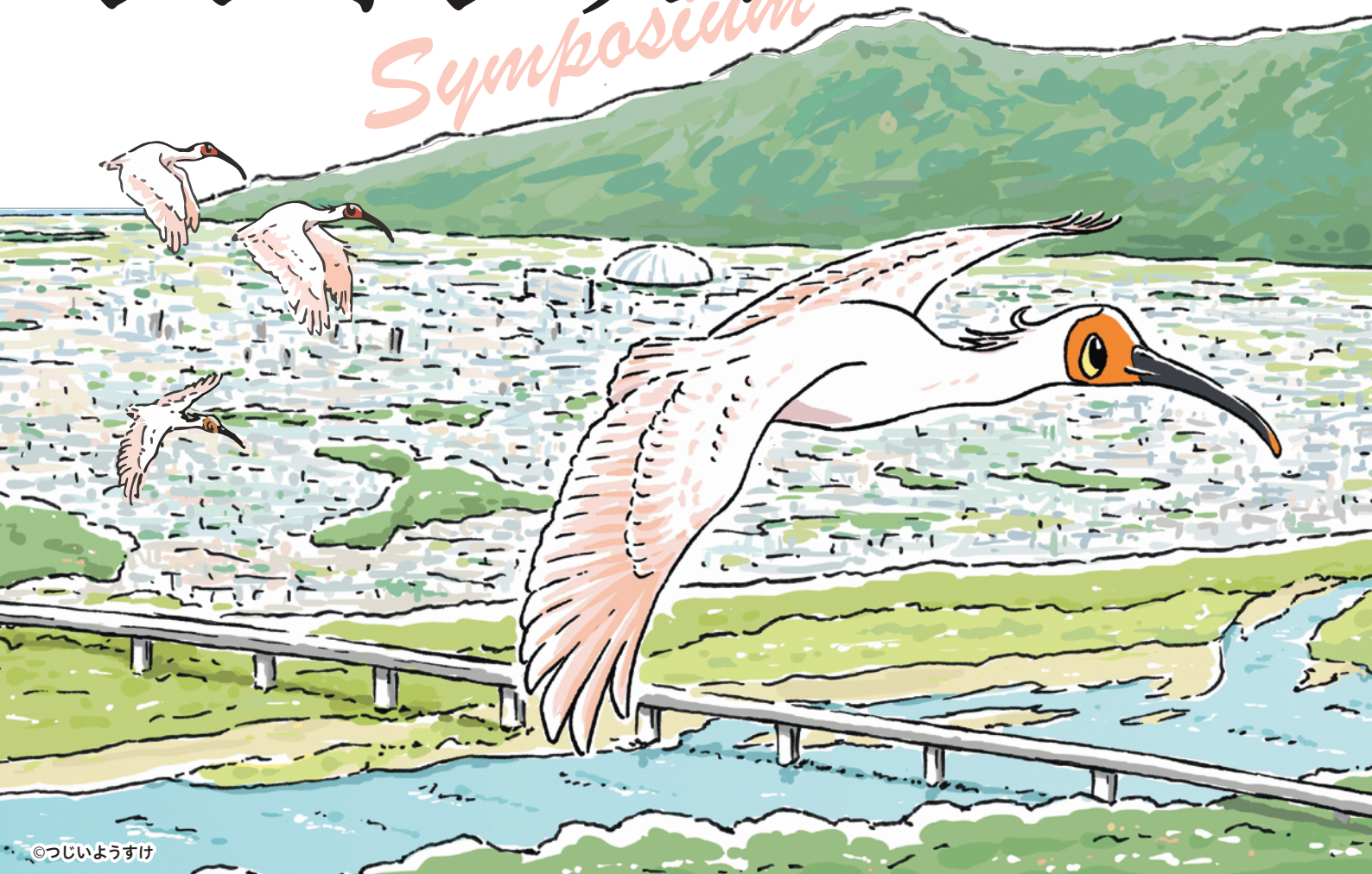
3rd

Symposium

世界では、1年間に4万種もの生物が絶滅していると言われており、その主たる原因は「人間活動」だと考えられています。

豊かな自然環境を次世代に『つなぐ』ため、私たちは何をすべきなのでしょう。

そして、令和9年度(2027)のトキ放鳥をめざす出雲市は、トキの野生復帰を、どんな未来に『つなげる』のでしょうか。



©つじいようすけ

令和7年 **12月20日〈土〉**
13:30~15:30 [受付/12:30~]

第1部 講演会

講師

出雲市トキ野生復帰
アドバイザー
上野動物園 元園長
小宮輝之氏



会場 ラピタウエディングパレス
鳳凰の間

参加料 無料

定員 150人(事前申込制・先着順)
※申込方法は裏面をご確認ください。

第2部 座談会



みなもかん 代表
辻井要介氏



稗原自治協会長
柿本 榮氏



出雲市長
飯塚俊之氏



(株)出雲村田製作所
EHS推進課
マネージャー
大畑裕亮氏



コーディネーター
林 成多氏

[申し込み・お問い合わせ]

IZUMO CITY 出雲市総合政策部政策企画課プロジェクト推進室
TEL:0853-21-6079 FAX:0853-21-6752 E-mail:project@city.izumo.shimane.jp

[主催] 出雲市



第1部 講演会

演題 ▶ 鳥をふやすー域外保全から域内保全へー

講師 | 出雲市トキ野生復帰アドバイザー/上野動物園 元園長 小宮輝之氏

1947年東京生まれ。1972年多摩動物公園の飼育係になり日本産動物や家畜の飼育を担当。トキ、コウノトリ、タンチョウ、ライチョウ、アカガシラカラスバトなど希少鳥類の域外保全に関わり、多摩、上野動物園の飼育課長を経て2004年から2011年まで上野動物園長。2022年から日本鳥類保護連盟会長。著書に『物語上野動物園の歴史』『人と動物の日本史図鑑』『鳥の足型ハンドブック』『日本の家畜・家禽』『動物のうんち図鑑』等。



第2部 座談会

Talk Session

テーマ ▶ 「トキが羽ばたく未来へ 思いをつなぐトークセッション」



小宮輝之氏

講師



飯塚俊之氏

出雲市長

平成21年(2009)、出雲市議会議員に初当選以降、3期12年を務める。令和3年(2021)から出雲市長に就任し、現在2期目。「出雲力」と経済・暮らしの好循環で市政を「前へ」推し進める。



柿本 榮氏

稗原自治協会 会長

出雲市における初回の放鳥地に選定された稗原エリアの自治協会会長。農事組合法人「野尻の郷」の代表理事。



辻井要介氏

みなもかん 代表

生物調査や環境学習、グラフィックデザイン、アクアリウムなどを幅広く請け負う。イラストレーター「つじいようすけ」としても活動中。石川県出身。穴道湖自然館ゴビウスを経てフリーランスへ。水辺の生き物の保全に関わる。



大畑裕亮氏

株式会社出雲村田製作所 EHS推進課 マネージャー

「地方創生×SDGs」をテーマに活動する出雲村田製作所、島根富士通、島根島津の3社共同プロジェクトメンバー。トキの放鳥支援活動として、餌場の整備、社内外への普及啓発活動などに携わる。



林 成多氏

公益財団法人 ホシザキグリーン財団 ホシザキ野生生物研究所 所長

平成15(2003)年よりホシザキ野生生物研究所の昆虫担当研究員。島根県内の昆虫や水生生物の調査を行い、普及啓発や保全活動にも携わる。博士(理学)。

申込方法

右記申し込みフォームまたは、下記「参加申込書」にご記入のうえ、送付ください。

申込みはこちら



会場アクセス

ラピタ本店3F
ラピタ
ウエディングパレス
鳳凰の間

〒693-0011 出雲市今市町87

JR出雲市駅から徒歩15分



参加申込締切 令和7年12月15日(月)

トキも人も育つまちづくりシンポジウム 参加申込書

氏 名 (代表者氏名)		参加人数 (代表者含)	
電話番号		団 体 名 (一括申込みの場合)	

送付先 FAX:0853-21-6752 または E-mail:project@city.izumo.shimane.jp
この申込書に記載された個人情報は、シンポジウムに関するものにのみ使用します(法令により開示を求められた場合はこの限りではありません)。